

次のステップへむけて ジャンプ

いよいよ今年度も残り1ヶ月となりました。3年生は、公立高校の選抜Ⅱの試験を目前に控え、卒業式をカウントダウンしています。2年生は、最上級生へ進級し、自分の進路選択へ向けて取り組んでいく1年になります。また、1年生は、初めて後輩を迎え、学習や部活動において大きな飛躍の年となります。

さて、3年生は、公立高校選抜Ⅰ・私立高校推薦入試そして、私立高校一般入試を終え、いよいよ公立高校選抜Ⅱ入試を6、7日に控え、ラストスパートに入りました。同時に卒業式の取り組みも保護者・後輩・先生へ送る歌や言葉の練習から始まりました。今年度の卒業生が最後の合唱に選んだ曲は『大地讃頌』です。3年生は、文化祭でも全クラス金賞に輝き素晴らしい合唱を聴かせてくれています。中学校最後の合唱も、歴史に残る合唱を体育館に響かせてくれることでしょう。中学校の卒業式は、義務教育の終了でもあります。これからは、自ら選んだ新しい社会へ一人一人が自分の道を歩き出す瞬間でもあります。卒業生も在校生も、たくさんの思いを抱いていると思いますが、合唱と群読にしか思いを込めて表現することは出来ません。練習を積み重ね、心に残る卒業式を作り上げましょう。

『時間を守ろう』

2月の月間目標は『着ベルを守ろう』でした。余裕を持って行動し、授業開始時には、授業道具を用意して、着席してチャイムを聞く取り組みをしてきました。しかし、着ベルについての意識は高まりましたが、朝の登校が全体的遅い状況がありました。今年度江波中学校は、朝の登校を、8時15分に正門を通過しようと取り組んできましたが、なかなか定着しません。そこで、15日(金)に全校生徒へ“3学年揃っての最後の全校朝会を成功させよう”と登校時間の徹底を呼びかけました。18日(月)にはあいにくの雨で、遅刻者数は減りませんでした。しかし、最後の全校朝会では、時間を意識した生徒が増え、落ち着いた雰囲気の中で朝会を進めることが出来ました。朝会の中では、3年生へ対する感謝の気持ちを伝え、最後の集合状況や話を聞く素晴らしい先輩達の姿へ後輩達から受け継いでいきたい思いを語りました。

“時は金なり”昔からよく使うことわざです。時は金なりとは、時間はお金と同様に貴重なものだから、決して無駄にしてはいけません。時間は無駄に費やすのではなく、有効に使うべきである。「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る」残り3月は、時に流されるのではなく大切に時間を使いたいです。

『南の風』 EBA 2月10日



執行部・放送部・吹奏楽部・希望者による御輿



『1年生 地域清掃』 2月27日



《3年生の保護者へお願い》

江波中学校の基準服(特にネクタイ・リボン)で不要なものがありましたら、お譲り下さい。